

国防を考える会

第4回 定期総会資料



令和8年4月6日

第1号議案 【令和7年度事業報告・決算報告・監査報告】

(令和7年4月1日～令和8年3月31日)

○令和7年度事業報告

1 国防を考える会主催事業等(共催等を含む)

- (1) 黒田の歴史講座 第108回～第113回(原則奇数月)
- (2) ジョージの政治講座 第10回～第15回(原則偶数月)
- (3) 理事会4回/年
- (4) 会報誌「雉とさくら」9号～12号発行
- (5) 第3回設立記念行事:6月14日(土)、KKRホテル大阪、記念講演講師 狭川普文氏 参加者 87人
- (6) 関西国際空港航空教室 2025(空のお仕事)【*1】:7月31日(木)、ホテル日航関西空港
- (7) 関西国際空港航空教室 2025 その2(陸自ヘリコプター体験搭乗)【*1】:8月23日(土)、陸自八尾駐屯地、参加者 58人(内青少年 22人)
- (8) 海上教室 2025(海のお仕事)【*2】:8月4日(月)、新西宮ヨットハーバー、参加者 39人(内青少年 13人)
- (9) 国防会サマーフェスタ 2025:8月30日(土)、大起水産まぐろスタジアム、参加者 78人
- (10) 第17回特攻勇士慰霊祭【*3】:10月26日(日)、大阪護国神社、参加者 38人
- (11) 安全保障セミナー:11月29日(土)、プランセカンス貸会議場、講師 高橋忠義会長、参加者 42人
- (12) 海外研修旅行:1月17日(土)～20日(火)、台湾、4か所で慰霊祭実施。参加者 17人
- (13) 自衛隊カレンダー頒布:1月

【*1】関西翼の会と共催、【*2】海上教室実行委員会と共催、【*3】特攻勇士顕彰会主催(国防会は理事として運営に参画)

2 自衛隊行事、関係団体行事

月	行 事
4	★4:舞鶴地方隊春の集い、★13:久居駐屯地開設73周年記念行事、★17:掃海艇「みやじま」歓迎行事、★19:中部方面総監部つつじを観る会、●19:伊丹家族会総会・懇親会、●20:航空神社春季例大祭、●20:海上自衛隊を励ます会総会、●29:昭和殉難者法務死追悼・年次法要
5	★18:第3師団創立64周年・千僧駐屯地創設74周年記念行事、●20:大阪護国神社春季例大祭、●24:近畿偕行会総会、★25:青野原駐屯地創設49周年行事、●25:関西地区海軍関係戦没者追悼式、●30:東郷祭、★31:舞鶴航空基地開隊25周年記念行事、★31:奈良基地祭
6	●1:和歌山県防衛協会定期総会、●8:兵庫県自衛隊家族会定期総会、★13:中部方面音楽隊第57回定期演奏会、●22:海上自衛隊を励ます会総会、★15:北部方面航空隊・丘珠駐屯地創立72周年記念行事、●28:「健康寿命を延ばす」希望の居場所 in 万博会場
7	★12:阪神基地隊フリートフェスタ艦艇特別公開
8	★3:サマーフェスタ2025in和歌山駐屯地、★6:八尾駐屯地盆踊り・花火大会、●8:護衛艦「いなづま」歓迎懇親会、●15:終戦詔書奉戴の日祭、★30:舞鶴音楽隊ファミリーコンサート
9	●20:航空神社秋季例大祭、●27:パール博士顕彰記念行事
10	★3:徳島航空基地開隊67周年及び北徳島分屯基地設立16周年記念行事、★10:「しらせ」入港歓迎行事、●13:千人文化祭、★17-18:今津駐屯地創立73周年記念行事、●20:大阪護国神社秋季例大祭、●29:伊丹自衛隊協力会講演会2025
11	★7:舞鶴地方総監主催自衛隊記念日行事祝賀会、●8:全国ソロモン会慰霊祭、★14:館山航空基地追悼行事及び開隊記念行事、★29:阪神基地隊開隊73周年記念行事、
12	★7:八尾駐屯地創立71周年・中部方面航空隊創隊63周年記念行事、★7:和歌山駐屯地創立63周年記念行事、●27:中谷元 前防衛大臣を囲んでの浪花忘年会
1	●10:防衛関係諸団体新年互礼会、●27:京都地方協力本部盟友会新年会
2	★1:中部方面隊音楽まつり、●14:関西航空少年団令和8年新春テイクオフミーティング、●(一社)海励会第一回総会、★22:第36普通科連隊創隊64周年記念行事、●23-24:和歌山県自衛隊家族会新年会
3	★1:中部方面隊創隊65周年記念行事、★●17-19:練習艦隊関連行事(入港歓迎行事、歓迎の夕べ、艦上レセプション、艦艇特別公開、出港見送り)

★自衛隊行事、●他団体行事、アンダーライン;会員公募行事

令和7年度収支決算報告書

(自令和7年4月1日～至令和8年3月31日)

(単位:円)

収入の部				支出の部			
項目	予算額	決算額	増減	項目	予算額	決算額	増減
令和7年度会費	2,200,000	1,871,000	▲ 329,000	事業費	9,610,000	2,558,902	7,051,098
事業費	9,740,000	2,195,140	▲ 7,544,860	印刷費	500,000	568,286	▲ 68,286
雑収入	40,000	20,620	▲ 19,380	送料	480,000	473,316	6,684
寄付	300,000	841,500	541,500	通信費	90,000	132,170	▲ 42,170
広告代	250,000	331,000	81,000	払込手数料	50,000	47,939	2,061
借入金	0	0	0	渉外費	250,000	178,658	71,342
預金利息	200	647	447	会議費	20,000	0	20,000
				事務費	1,500,000	1,388,146	111,854
				書籍等購入費	50,000	0	50,000
				雑費	10,000	22,320	▲ 12,320
小計	12,530,200	5,259,907		小計	12,560,000	5,369,737	7,190,263
前年度繰越	237,972	237,972		次年度繰越	208,172	128,142	80,030
合計		5,497,879		合計		5,497,879	

※事業費:事業参加費

※雑収入:バッジ販売、グッズ委託販売手数料

※広告代:会報「雉とさくら」に掲載の広告掲載料・年賀広告

※事業費が予算額と乖離しているのは台湾研修旅行の参加者が

少なかったことと旅行代金は参加者が直接旅行社に支払ったため。

※借入金残額:令和5年度500,000円(収支外)

※事業費:総会、セミナー、イベント等の会場費、飲食費、研修旅行

※印刷費:会報、チラシ等

※渉外費:激励品、行事参加費、寄付、広告掲載料等

※事務費:事務所家賃、事務員謝礼、光熱費、文房具、会旗等

※書籍等購入費:講師著書、配布用ピンバッジ等

※印刷費が予算より多いのは古澤顧問の追悼文集300冊を作成したため

※通信費が予算より多いのはサーバーレンタル料(3年に一度)が発生したため

次年度繰越金内訳(円)

ゆうちょ銀行	30,683
りそな銀行	26,003
三菱UFJ銀行(カード)	3,588
現金	67,868
	128,142

当期末会員数	512名
(2026.3.31現在)	
前期末会員数	469名
(2025.3.31)	
法人会員	18社(内数)

令和7年度会計監査報告書

(自令和7年4月1日～至令和8年3月31日)

国防を考える会 の令和7年度収支決算報告に
関しまして監査致しましたところ、支払い領収証
等、諸帳簿ならびに証票について、いずれも適正
に処理、運営され収支決算報告に相違ないことを
確認し報告いたします。

令和8年4月1日

監事

土井 智也



監事

藤原 正史



第2号議案【令和8年度事業計画・予算】

(令和8年4月1日～令和9年3月31日)

○令和8年度事業計画

1 国防を考える会主催事業等(共催等を含む)

- (1) 黒田の歴史講座 第114回～第119回(原則奇数月)
 - (2) ジョージの政治講座 第16回～第21回(原則偶数月)
 - (3) 理事会4回/年
 - (4) 会報誌「雉とさくら」13号～15号発行
 - (5) 第4回設立記念行事:6月14日(日)、KKRホテル大阪、記念講演講師 神戸学院大学教授 岡部芳彦氏
 - (6) 関西国際空港航空教室 2026(空のお仕事)【*1】:7月、ホテル日航関西空港、体験搭乗:7～8月、陸自八尾駐屯地
 - (7) 関西海上教室 2026(海のお仕事)【*2】:7～8月、新西宮ヨットハーバー
 - (8) 国防会サマーフェスタ 2026:8月 場所未定
 - (9) 第18回特攻勇士慰霊祭【*3】:10月25日(日)、人阪護国神社/住之江公園
 - (10)安全保障セミナー:11月～12月、場所・講師未定
 - (11)かにかにツアー:12月、兵庫県香美町香住
 - (12)研修旅行:沖縄方面、1泊2日 1～2月
 - (13)自衛隊カレンダー頒布:12月末～1月末
 - (14)自衛隊体験入隊(国防会が団体として申請) 3月末
- 【*1】関西翼の会と共催、【*2】海上教室実行委員会と共催、【*3】特攻勇士顕彰会主催(国防会は理事として運営に参画)

2 自衛隊、他団体主催行事

自衛隊、他団体から案内にしたがって、会長以下役員が出席する。

その中で、可能な限り会員に参加いただけるよう公募を実施する。なお、公募については原則としてメールでの案内となるので、連絡可能なメール登録者に限る。【*1】

公募予定の行事(開催時期は、昨年度の実績)

- (1) 八尾駐屯地盆踊り・花火大会
 - (2) 昭和殉難者法務死年次法要 4月29日 高野山
 - (3) 中部方面隊創立記念行事 3月頃
 - (4) 阪神基地隊開隊記念行事 12月頃
 - (5) 中部方面音楽祭り 1月頃
 - (6) 新造潜水艦乗員激励会 2月頃
 - (7) 練習艦隊関連行事 3月
 - (8) 艦艇特別公開、音楽コンサート、体験航海、体験搭乗など、部隊からの案内に応じて公募を実施
- 【*1】メールの登録をお願いします。ただし、docomo メールについては、セキュリティの強度が強いため、メールアドレスによるメールが届かないことが多いため、docomo 以外のメールアドレスの登録をお願いします。

令和8年度予算

(自令和8年4月1日～至令和9年3月31日)

収入の部			支出の部		
項 目	予算額	令和7年度決算額 (参考)	項 目	予算額	令和7年度決算額 (参考)
令和8年度会費	2,200,000	1,871,000	事業費	4,500,000	2,558,902
事業費	4,500,000	2,195,140	印刷費	500,000	568,286
雑収入	40,000	20,620	送料	400,000	473,316
寄付	300,000	841,500	通信費	100,000	132,170
広告代	350,000	331,000	払込手数料	50,000	47,939
借入金	0	0	渉外費	200,000	178,658
預金利息	600	647	会議費	10,000	0
			事務費	1,500,000	1,388,146
			書籍等購入費	80,000	0
			雑費	20,000	22,320
小 計	7,390,600	5,259,907	小 計	7,360,000	5,369,737
前年度繰越	128,142	237,972	次年度繰越	158,742	128,142
合 計	7,518,742	5,497,879	合 計	7,518,742	5,497,879

第3号議案 役員等(理事及び監事の選任)

相談役	河野 克俊
会 長	高橋 忠義
副会長 2名	内藤 強志 上野崎 譲二
顧 問 7名	加藤 拓 辻井 正房 井上 司 仲 啓介 吉田 圭司 大川 努 加藤 雅巳
事務局長(兼理事)	会長事務取扱【*1】
統括委員長(兼理事)	小山 みどり
理 事 21名	池田 由佳 大坪 厚彦 大亦 崇之 尾川 真理奈 小野 博美 黒田 裕樹 小山 みどり 佐伯 宗平 櫻井 かをる 佐藤 暢彦 末永 太郎 園田 明雄 林 博之 東野 耕治 山本 大翔 井上 登 谷尻 佳津子 辻 輝也 紅露 智哉 西川 佳男 山本 憲宥
監 事 2名	藤原 正史 土井 智也

太線枠:会則第17条に基づく総会で選任の対象となる監事および理事
アンダーライン:新任

退任理事: 大塚 康喜、小川 世琳、佐藤 康介、末永 三喜

【*1】事務局長は適任者がいないため、当面の間、会長の事務取扱とし事務局長業務を実施。

【ご参考】

国防を考える会各種規定を理事会の承認を得て以下のとおり改訂いたしました。

【会費規定】令和7年10月7日改訂

第2条(入会金)

本会は入会金を設けない。ただし、会則第12条4項の退会者又は相当する者が入会するときは、入会金5,000円とする。

(下線部を追加)

第3条(会費納入時期)

4. 年会費の催告に対して支払い期限を過ぎても未納の場合は、以後のイベント等への会員としての参加が一部制限される。

(4項を追加)

【事務局業務規定】令和8年4月1日改訂

第2条(事務員の謝礼)

会則第28条第4項の謝礼は、一時間当たり 1,177円とする。

(大阪市の最低賃金に合わせて改訂)